

東日本郷土講習会

ふるさとを守る郷土の唄や踊り、和太鼓を生きる力に！

2017 日本のうたごえ祭典 in いしかわ、北陸 11/25 大音楽会「いしかわ総合スポーツセンター」に、「北陸のひびき」で参加しよう！

講習前講演 東京民研・元和光小学校校長 園田洋一さん

講習1 太鼓

「北陸のひびき」(仮称)

講師：Machiko (焔太鼓ユニット)

募集人員：60名

コース：①長胴太鼓 ②附締太鼓 ③大太鼓
使用バチは普段お使いのものをご持参下さい。



講習2 エイサー

「仲順流り」(ちゅんじゅん ながり)

「赤田首里殿内」(あかたすんどうんち)

「唐船ドーイ」(とーしんどーい)

講師：金城吉春とその門下生

募集人員：40名

コース：④パーランク ⑤エイサー締太鼓 ⑥エイサー大太鼓 ⑦手踊り ⑧三線(経験者)

三線・太鼓は各自ご持参下さい。(三線以外は当日渡しの予約購入もあります)

日時：2017年6月24日(土)午前12時30分～25日(日)午後4時

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター(カルチャー棟)

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1(小田急線 参宮橋駅下車徒歩約7分)

主催：日本のうたごえ全国協議会/東日本郷土講習会実行委員会

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-16-36 TEL:03-3200-0106 FAX:03-3200-0193

講習 1 太鼓「北陸のひびき」 (仮称)

講師：Machiko (焔太鼓ユニット) 募集人員：60名

コース：①長胴太鼓、②附締太鼓、③大太鼓

『2017 日本のうたごえ祭典 in いしかわ・北陸』に向けて、焔太鼓ユニットのMachiko さんに、北陸(石川・富山・福井)の郷土に根付いた太鼓のリズムを織り交ぜた創作曲を作曲していただけることになりました。11月25日の大音楽会での太鼓合同演奏が新作初演です。

Machiko プロフィール

洗足学園音楽大学 打楽器科卒業。現在、焔太鼓として演奏活動中。

浅野太鼓楽器店を営む父のもと四人兄弟の二女として生まれる。大学在籍中に学んだ知識と経験を生かし、聞き手にこびない直な打法と、気迫のこもった響きを奏でる。

約7年間 伊藤多喜雄&TAKIO BAND のメンバーとして活動し、NHK 紅白歌合戦に伊藤多喜雄&TAKIO BAND メンバーとして出場。ジョン=ポール・ジョー監督 映画「セヴァンの地球のなおい方」「世界が食べられなくなる日」へ参加。

第2・3・9・10回の東京和太鼓コンテストにて、和太鼓カレッジの講師を務める。

演奏活動を行う傍ら、(株)浅野太鼓楽器店 東京支店「太鼓の里 響和館」の企画運営、指導を行う。

和太鼓の演奏や指導を通じて、次世代に太鼓の魅力を発信している。

2003年 NHK紅白歌合戦に伊藤多喜雄&TAKIO BANDで出場。

女性和太鼓グループ「うるき」を結成し、活動を行う。

2004年 武道館で行われたKANSAI SUPER SHOW「アポルダージュ」での和太鼓演奏曲「大地の嵐」の作曲及び和太鼓演奏の統括を行う。

浅野町子+和太鼓「U R U K I」メキシコ・モレリア公演を成功させる

2007年 東京ドームで行われたKANSAI SUPER SHOW「太陽の船」での和太鼓演奏曲「息吹」の作曲及び和太鼓演奏の統括を行う。

2008年 国際太鼓エクスタジア

2008年「烈火挑発」出演。

NHK「きよしとこの夜」にて氷川きよし氏「きよしのソーラン節」の和太鼓演奏を担当。

NHK「歌謡コンサート」にて坂本冬美氏「あばれ太鼓」の和太鼓演奏を担当。

2010年 スロベニア・クロアチア公演(国際交流基金公演)

NHK「歌謡コンサート」にて坂本冬美氏「あばれ太鼓」の和太鼓演奏を担当。

ジャン=ポール・ジョー監督 映画「セヴァンの地球のなおい方」へ参加。

2011年 有明コロシアムで行われた KANSAI SUPER SHOW「七人の侍」での和太鼓演奏曲作曲及び和太鼓演奏の統括を行う。



講習2 エイサー

「仲順流り」 (ちゅんじゅん ながり)

「赤田首里殿内」 (あかたすんどうんち)

「唐船ドーイ」 (とうしんどーい)

講師：金城吉春とその門下生

募集人員：40名

コース：④パーランク ⑤エイサー締太鼓 ⑥エイサー大太鼓 ⑦手踊り ⑧三線 (経験者)

金城吉春のプロフィール

1957年～1977年まで沖縄から本土へ集団就職に来た沖縄の青年達は、職場などで様々な差別やいじめ(または同情)を受け、沖縄出身ということ隠すようになった。孤独死や非行や犯罪に走る問題も表れる。

1979年、金城吉春氏が上京。1988年に東京沖縄県人会青年部のエイサーの代表になり、沖縄の「久保田青年会」のエイサーを東京沖縄県人会青年部に伝授する。1993年に金城吉春氏が「東京エイサーシンカ」を結成。

1994年に金城吉春氏は実行委員長として第一回「チャランケ祭」を開催。現在まで毎年続いている。「東京民舞研」「自由の森学園」「森の踊り集」「琉球國祭り太鼓」「昇龍祭太鼓」などが参加して、北海道からは各地の「アイヌ保存会」を毎年呼んでいる。

2005年に中野のエイサー祭「中野チャンプルーフェスタ」開催。初代実行委員長を務め、現在まで沖縄のエイサー青年会を毎年呼んで開催されている。現在は「新道エイサー(たこらいす)」を中心に活動している。

エイサーでは常に地謡として三線と歌を担当している。「エイサーは歌と踊り(三線はその次)が大切」と特に生歌を大切にしている。東京に来てから感じた「差別、出会い、文化、沖縄」、その全てをエイサーで表現している。「東京でしかできないエイサー。俺はここのエイサーをする」と日々エイサーの活動している。

・仲順流り (ちゅんじゅんながり)

エイサーの代表曲。エイサーとは先祖崇拜の想いを込めた旧盆だけの青年達の神事であるということは多くの方が認めるところである。

(歌詞・意味)

1. 仲順流り 七流り
黄金ぬ囃子ん 七囃子(囃子)
2. 七月七夕 中ぬ十日(囃子)
二才達や揃とってい 遊びすんでい(囃子)
(囃子) エイサーエイサー ッサーッサー ッサーッ
サー エイサー アッティーサーサー

- 1) 仲順の教えは いつまでも続く
黄金の林の話は いつまでも忘れない
- 2) 七月の七夕から 中旬の十日まで
若衆が集まって 遊んでいるよ

・赤田首里殿内 (あかたすんどうんち)

現在の沖縄県那覇市首里赤田町で、琉球王朝時代から石川家を中心に行われてきた祭礼「弥勒御迎(みるくうんけー)」で唄われていた童歌。

NHK教育テレビの子供向け番組『にほんごであそぼ』でも金城吉春の仲間たちの指導により全国に伝わる童歌の一つとして放送されている。2番3番の歌詞は金城吉春のオリジナル。

(歌詞・意味)

1. あかたすん赤田首里どうんち殿内 くがに黄金どう灯ろう籠
さ下げて ウリが明がりば 弥勒御迎
(※囃子) シヤブ シヤブ ヒジント ヒジント イーユンミ イーユンミ ミミンメ ミミンメ
2. 打ち鳴らち鳴らち エイサー太鼓鳴らち 今日や打ちする揃
てい あし遊ぶうり嬉しゃ
3. 月ぬ世になりば く此ぬうち浮ゆ世てい照らち エイサー太
鼓打ちば みるく弥勒ゆ世がふ果報

- 1) 赤田首里殿内に黄金の灯籠をつり下げて それが明るくな
ったら 弥勒様を迎えよう
(※囃子) 弥勒様・肘・徳をいただく・福耳
- 2) 打って鳴らして エイサー太鼓鳴らして 今日みんなそろ
って 遊ぶ嬉しさ
- 3) 満月になれば 世の中を照らし エイサー太鼓打てば 弥勒
様の世(楽しく幸せな時)が来る

・唐船ドーイ (とうしんどーい)

琉球民謡の代表的なカチャーシー(三線の速弾き)の曲。エイサーのトリの定番で祝い歌の一つである。「唐船ドーイ」は「(琉球王朝時代)中国からの(貿易)船が来たぞー」という意味。

(歌詞・意味)

1. 唐船ドーイ さんてーまん 一目散走ならんしや ユイヤネ(ユ
イヤナ) 若狭町村ぬ サー 瀬名波ぬタンメー
(※囃子) ハイヤ センスル ユイヤナ イヤ アッサッサッサッ
2. 音に響まりる 大村御殿のしんだん木 ユイヤネ 那覇に響ま
りる サー久茂地の 這い(ほーい) 榕樹木(※囃子)
3. 姉小達が歌に 童ん達が踊てい ユイヤネ 身(見) 振り聞き
振りに サー な夜や明かち(※囃子)
4. ていんさぐぬ花や ちみさち爪先にす染みてい ユイヤネ う
や親ぬゆしぐとう事や ちむ肝にす染みり(※囃子)

- 1) 唐船が入ったよと言われても 走っていかないのは 若狭町
の瀬名波のおじいさんだよ
- 2) 首里で有名なのは大村御殿のしんだんの木で 那覇で有名な
のは久茂地の横に這ったかじまるだ
- 3) 娘さんたちが歌って 子供たちは踊り 身振り聞き振りで(真
似て遊んで)夜を明かす
- 4) 鳳仙花の花は(魔除けとして)爪先に染めなさい。親の言うこ
とは、心に染めなさい。

【講習スケジュール】

6月24日（土） 11:30 受付（カルチャー棟4F・中41前） 12:30 開講・全体会 オリエンテーション、試演、 講演：東京民研・元和光小学校校長 園田洋一さん 14:00 コース別講習会Ⅰ 17:30 夕食 19:00 大交流会 ☆各自出し物 ☆各講師陣演奏 21:30 自由交流会	6月25日（日） 7:30 朝食 9:00 コース別講習会Ⅱ 12:00 昼食 13:00 コース別講習会Ⅲ 14:30 4F・中41移動 15:00 全体成果発表 16:00 終了
---	--

【申し込み方法】

◇受講料	一般	協議会加盟	中・高校生	小学生
全日参加	13,000円	12,000円	9,000円	8,000円
一日参加	9,000円	8,000円	6,000円	5,000円

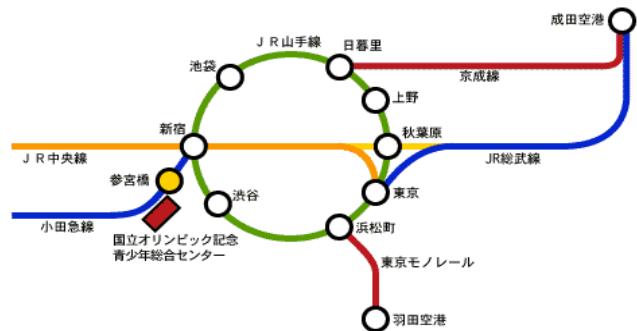
◇その他料金 宿泊 一律1,500円、受講料と一緒にお願いします。
 宿泊の部屋割は当日発表致します。※食事料金は未徴収、施設内のレストランをご利用下さい。

◇お申し込み 〆切：第一次5月15日 第二次6月5日 最終6月12日
 Fax (03-3200-0193) にてお申し込み下さい。

◇入金方法 お申し込み後に送付する郵便為替にて、送金をお願い致します。
 当日は郵便為替の控えをお持ち下さい。※事情がある場合は、当日現金払いも可能です。
 郵便為替口座：00110-1-26538 日本のうたごえ全国協議会

◇講習場所 国立オリンピック記念青少年総合センター（カルチャー棟）
 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1（小田急線 参宮橋駅下車徒歩7分）

◇持ち物 一泊着替え、洗面道具、室内履き（足袋、体育館シューズ）
 宿泊部屋 ⇄ 風呂、移動時に履くスリッパ必要！ 飲み物の自動販売機は、各フロアにあります。



必要事項を記入の上 FAX (03-3200-0193) にてお申し込み下さい。〆切：第一次5/15 第二次6/5 最終6/12

申し込み書 （ 月 日） フリガナ _____ 氏名 _____ 団体名 _____ 住所 〒 _____ _____ 電話 _____ 携帯 _____ E-mail _____	参加 24日・25日 宿泊 する・しない 年齢 _____ 歳 性別 男・女 講習希望演目（○を付けて下さい） 北陸のひびき ①長胴太鼓 ②附締太鼓 ③大太鼓 エイサー ④パーランク ⑤エイサー締太鼓 ⑥エイサー大太鼓 ⑦手踊り ⑧三線（経験者） 物品予約購入税込み・北陸～大太鼓竹バチ 1,847円 ・パーランク 2,300円 ・エイサー用締め太鼓(25cm×11cm) 8,000円 ・エイサー用大太鼓(1.3尺/女性用) 31,000円 ・エイサー用大太鼓(1.4尺/男性用) 38,000円
--	---